

2016年4月20日(水)

「第3回障がい者スポーツにおける実践的研究ネットワーク構築会議」のご案内

国立大学法人北海道大学大学院教育学研究院
教授 水野 眞佐夫

拝啓、時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。さて、今般私たちは、積雪寒冷の北海道において冬季の外出や運動・スポーツ活動が最も不利な状況におかれている障がい者の人たちの実態と問題解決の方向を探り、福祉、スポーツの現場の方々と研究者が連携して障がい者の運動と健康づくり、スポーツ活動を推進するための懇談の場として標記の会を下記の通り企画しました。この案内を差し上げていない方へのお誘いも含めて関心のある方々のご参加をお待ちしております。

敬具

記

1. 会議名： 「第3回障がい者スポーツにおける実践的研究ネットワーク構築会議」
2. 目的： 現場の指導者、担当者と研究者が協力して豪雪地北海道における障がい者の健康スポーツ活動の推進をめざすための情報交換
3. 主催： 北海道大学大学院教育学研究院
4. 日時： 平成28年5月7日(土) 13時～16時
5. 場所： 札幌市北区北11条西7丁目 北海道大学教育学部3階会議室
6. 内容：
 - 13時 開会の挨拶 水野眞佐夫(北海道大学大学院教育学研究院教授)
 - 13時15分～45分 講演「アクティビティをとおした障がい理解・バリアフリーの推進」
小笠原 志朗(名寄市社会福祉協議会)
 - 13時45分～15時 話題提供
 - (1)「重度障がい者のスポーツ」 浅野目 祥子(NPO法人 手と手)
 - (2)「積雪寒冷地における身体障がい者の運動・スポーツ
～無雪期と積雪期の比較～」 須田 力(NPO法人雪氷ネットワーク)
 - (3) 参会者の方々から1～5分ずつ話題提供
 - 15時～15時10分 休憩
 - 15時10分～15時55分 質疑
 - 15時55分～16時00分 閉会の辞 須田 力
7. その他：
 - (1) 会議終了後、17時より懇親会を開催します。
 - (2) 札幌市内および近辺からご参加の方は、公共交通機関を、遠隔地からご参加の方は、教育学部東側駐車スペースをご利用願います。
 - (3) 配布資料等ございましたら事前(5月2日まで)に事務局までお寄せ下さ。当日持参でも結構です。

以上